

夕刊 磐城時報

行發日五
印刷所 磐城時報社
印刷部 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十四字 日五十五字
日刊(日曜祝祭日) 日五十五字

委員會修正通り可決

戸數割前期分賦課額

けふの本會議で決定

本年度特別税戸數割賦課額を決定する本市議會は去る一日召集開會を可決した。戸數割五万五千六百八十八戸、この前期分六萬九千五百三十五圓五十錢賦課額は全委員附託となつて三日小委員會、四日特別委員會にかけ審議の結果、小委員會では原案に對し増額七十五戸、減額百三十五戸、特別委員會は増額百三十五戸、減額八十五戸合計二百八十四戸に修正を加へた。この修正金額六萬五千八百七十四圓五十五銭五分となり、前年度に比し七萬七千餘圓の増額となる。五日午後一時から本會議を開き委員長松本徳一

江名校奉安殿

江名町では工費三千六百圓で建設中の江名校の御影奉安殿を新築した。この御影奉安殿は、前年度に比し七萬七千餘圓の増額となる。五日午後一時から本會議を開き委員長松本徳一

毎朝一時間は授業

勤勞奉仕もさせる

第一校夏休全廢プラン

市内中、小學校では縣からの指示に基づき夏休全廢のプランをそれぞれ研究中であるが第一小學校では大休、八月中也毎日午前六時までに全校児童を集合させラヂオ体操を行ひその後一時だけ學習を實施する方針である。特別の健康銀行として、從來行つて来た非常料の臨時學校はこれを甲、乙、丙の三種に分け、甲は例年通り八月間の合宿生活を営み、乙は虚弱児童のみを撰んで數回に亘

工費五萬圓で

事務所と倉庫新築

專賣局平出張所が

郡山專賣局平出張所は煙草耕作今月中旬から土葉收穫を始め八事務を取扱つて以來收納倉庫も月十日頃終了の豫定だが作柄は不十分で、現在の建物所有者中野庄上遠野、高久、泉、久之濱、平吉氏の好意に依り小太郎(新)では植付開始と同時にいづれも川南夏井改修事務所隣接地へ教師を採用し收穫に万全を期し工費五萬圓で事務所及倉庫等々新築することに決定、土盛工事に着手、九月末日までに竣工に着手、十月の煙草收穫期に間に合はせる豫定である。建物は事務所平家七十坪、(文書庫、監視室附屬)製菓倉庫百坪、確保倉庫二百五十坪

作柄は良好

管内最初の葉煙草専賣局平出張所内の煙草植付検査は去月末で終了したが成績良好で植田、泉、玉川、高久、久之濱、神谷は殊によかつた、好間村では明後七日の事變記念

禁酒、禁煙斷行

好間村では明後七日の事變記念

中野齒科

平市川町(電五〇九)
院長 中野 應 次

進學兒父兄懇談

市内第二小學校では五日午後一時から本年度高女入學志望児童百名の父兄會を開き準備教育その他につき懇談した。

庭球チーム

小路辯護士安齊勝美、南町三井、熊野郷神社に集まり皇軍の武庫部根本武雄、本社岡田弘成、運長久を祈願、當日は村民を以て諸氏のオールド庭球チームで今つて禁酒禁煙を斷行することに賛成、庭球俱樂部を組織、近く發會式をあげる。

平局電話抽籤決る

平局の本年度電話架設は既報通り中込み五百口に對し時局關係の優先権を與へられたものの六口、一昨に對するものは僅か三口でこの抽籤はこの程行はれたが左の通り決定した。

白痴を装ふ男

三日午前一時ごろ市内鎌田町地内徘徊中の舉動不審の三十七、八才の男を平署で檢査したが、檢査中に現金十四圓と短刀や覆面用具を所持してゐるので追究したが白痴を装つて居るが、あかす目下指紋をとつて取調べ中。

平の水が呑みたい

市内田町出身 市井茂氏の陣中便り

内地から慰問の通信の絶ゆるときはあつても御紙ばかりは毎日懐かしき故郷のニュースを盛つて有難い慰問使として基地は勿論前線に送やつて來て呉れます。此の御芳志御努力の程只唯感激の外は御座りません、厚く御禮申上ります。中支は早や百三十度の酷熱が襲來しました。水の悪い此地では夏季が一番辛いのです。平市上水道のあの清水の樽詰を思ふ存分戦友達に呑ませ度

南支も暑い

市内上平窪出身 根本達夫君通信 酷暑堪え難き折柄貴社益々御降臨を喜び申上ります、小兵無

滿支視察の旅

關内正一

○西村屋主人に逢ふ... 午前十一時ハルビン行の汽車に乗り横道河子に至る、此間二時間、午後一時横道河子に到着。西村屋主人公衆衛生課長鈴木新右衛門君を訪問、少尉殿は通稱新ちゃんといひ、不意の訪問に新ちゃんは余程驚いたらしい、元氣な顔を見ては懐かしかつた。

安全週間中

勿來町白に落盤騒ぎ 米、東北炭礦白米坑に三日午後二時半ごろ流行の兆ありますので一層衛生を重んじ唯一人も病死者十余名は危く避難したが逃げお者なき様お互ひに注意致し居られた坑夫中野文八郎(一八)高ります、皆様も時節柄御自愛橋勇藏(一九)兩名は全治三週間専一に祈り上げます、先は是等の傷を負つた、安全週間中の中御見舞まで、不、次に愚事では大いに恐縮しての作一箱御笑覽に供します。

平市人事録

○出生 大室字白土松崎正義さん三女治子さん
○婚姻 東京市江戸川區小岩町三丁目齋藤佳明さん(三二)と胡澤澤(二三)桐谷文(二二)さん
○死亡 南町六四當時東京市葛飾區本町八〇愛澤壽爾さん(四)

天気豫報

今晩は南東の風暴驟雨 明日は南東の風暴時々晴驟雨模様

芳香防臭

「石油乳劑」
消毒殺菌に最適
平市二丁目 販賣元 關内油店

事御奉公致し居ります故慮外ながら御放念下さい、益々南支特有の暑さが烈しく四吉八苦で御座います、目下は悪疫流行の兆ありますので一層衛生を重んじ唯一人も病死者十余名は危く避難したが逃げお者なき様お互ひに注意致し居られた坑夫中野文八郎(一八)高ります、皆様も時節柄御自愛橋勇藏(一九)兩名は全治三週間専一に祈り上げます、先は是等の傷を負つた、安全週間中の中御見舞まで、不、次に愚事では大いに恐縮しての作一箱御笑覽に供します。



野澤武藏

小學校の暑休全廢

長期建設下の軍艦に参加、百度を越える炎熱と戦ひつゝある第一線將兵の勞苦を偲び全國の官公衙が暑休半ドン全廢を計劃してゐるとき、平市内の各小學校が時局に適應して夏休を全廢、兒童の保健銀鍊方法を考究中と聞く、誠に時宜を得た試みであつて全幅の賛意を表するものである。

學校の暑休は謂ふまでもなく、兒童の保健上、暑熱を胃して勉學することの有害を認め休養を興へることの目的であることは言を俟たない、各家庭に於て暑休の趣旨を休し保健上の訓練と勉學を適當に行はしめたら殊更に暑休全廢の必要は認められないであらう。

然し事實はこれと反對に、家庭に於ける兒童は概して意前に流れ、暑休中の悪習は容易に矯正されず、學期始めに先生方を苦しめるやうである。暑休中の林間學校や臨海學校参加生徒が健康増進と集團訓練に好成绩を収めつゝあるのも、學校の直接監督があるためである、この意味に於て吾人は全學生徒の臨海學校参加を切望するものであるが、時間と經費が伴ふため、現況からすれば理想論に過ぎない。次善の方法として「健康銀鍊」を主とした夏休全廢こそ當を得た試みである。

新文具御案内

マルトモ書店入荷品
書類保存用
タツチフワ井ル ¥85

本品の特長
1. 穴も穿けず細も使はず完全に綴れますから大切な書類に疵が付きませぬ。
2. 操作が簡単で一枚でも、澤山の書類でも正しく同様の力で綴れ右綴左綴も御自由です。
3. 完全なるペネを使用して居りますから永久に同じ力で御使用になれます。
書類保存の王座、タツチフワ井ルを是非御使用願ひ上げます、きつと御満足を得るご存じます。

萬邦ペン

國産の最高案
事務用ペン先として之れ程のもの他にありません。書き味はハイミンシガムの本場品に勝るとも劣らず。
文藝春秋、中央公論、其他の一流雑誌に毎號廣告、信用絶大です。

第九期營業報告

昭和十四年五月卅一日現在

| | |
|-----------|----------|
| 貸借対照表 | |
| 借方 (資産之部) | |
| 未拂込株金 | 三、三〇〇.〇〇 |
| 貸付金 | 三、七三三.〇〇 |
| 預金 | 一、五二六.六七 |
| 仕掛金 | 一、三三三.〇〇 |
| 振替貯金 | 二、一八〇.三三 |
| 建物 | 一、六六六.〇〇 |
| 現物 | 二、二二二.〇〇 |
| 棚卸 | 三、三三三.〇〇 |
| 器具 | 八〇〇.〇〇 |
| 船隻 | 七〇〇.〇〇 |
| 造具 | 七〇〇.〇〇 |
| 得意先 | 三、〇〇〇.〇〇 |

| | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 出資金 | 三、一五〇.〇〇 | 一金壹千七百參拾壹圓九拾 |
| 有價證券 | 五、四〇〇.〇〇 | 壹圓 |
| 綿糸組出資金 | 五、〇〇〇.〇〇 | 前期繰越金 |
| 商業組合出資金 | 三、三〇〇.〇〇 | 合計金四千七百七拾六圓參拾壹錢 |
| 合計 | 三、一八七.二五 | 内差引 |
| 貸方 (負債之部) | | 一金壹百貳拾九圓五拾錢 |
| 株金 | 三、〇〇〇.〇〇 | 什器銷却 |
| 支拂手形 | 一、二七〇.〇〇 | 再差引金四千六百四拾六圓 |
| 法定積立金 | 六、九〇〇.〇〇 | 八拾壹錢 |
| 別途積立金 | 六、七〇〇.〇〇 | 之ヲ處分スルコト左ノ如シ |
| 愛國積立金 | 三、三〇〇.〇〇 | 一金貳百五拾圓法定積立金 |
| 配當金 | 四、四〇〇.〇〇 | 一金五百圓也 別途積立金 |
| 退職積立金 | 一、二六六.七七 | 一金壹千五拾圓愛國積立金 |
| 未拂込株金 | 三、三〇〇.〇〇 | 金貳百五拾圓也 役員賞與金 |
| 繰越金 | 一、七三三.〇〇 | 金四百六拾六圓也 |
| 当期利益金 | 三、〇〇〇.〇〇 | 退職積立金 |
| 合計 | 三、一八七.二五 | 金貳千壹百參拾圓八拾壹錢也 |
| 利益金處分案 | | 後期繰越金 |
| 一金參千四拾四圓四拾錢 | | 昭和三十四年六月 |
| 当期利益金 | | 右之通りニ候也 |

体位向上の夏!

新舞子、四倉の海は招くよ
海岸行は快適な木炭バスで
新型木炭 ガソリン消費規正以來皆様に多大の不便をおかけ致しましたが、此の度最新式大型木炭バス二輛を購入、運轉回數を増加して夏の海への輸送陣容を整へました。体位増進の夏、海水浴はぜひ國策の木炭バスに乗つて。

平市四倉 往復券二割引 四十錢
(兩休は特に御相談に應じます)
御案内 自動車停置所からの道程
★ピクニック、船遊びには日本百景
★新舞子、仁井田浦へ……約二丁
★海水浴には……四倉海水浴場へ……約一丁
★波立薬師、鵜ヶ淵海岸へ……約八丁

合名 平四倉乗合自動車
電話 四九〇番

吉田眼科院
平市紺屋町(電話六八番)

昔昔 その昔 御料理
加賀百萬石のお殿様が青田の稻を刈取らせ、田毎・田毎の水田にうつる月影を賞でたさうなこんな意味から名付けた新田町の「田毎」へ急々ハコが入るやうになりました。どうぞ御鼠負願ひます。

タンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました
是非 和久井屋へ
平市一丁目(電話四〇五番)

胃腸によくきく
麻苺散
二日分 三十錢
四日分 五十錢
九日分 一圓
平市四丁目 小野屋藥局
電話一四四番

花柳病科 泌尿器科 皮膚科 門專
診療 午前八時より 午後九時まで
平市田町(電話六九二)
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

十一屋食堂
平局前電話三七三番
出前迅速
女店員・コック見習至急入用

内臓外科 院長 安齋 徹
エックス光線
産婦人科 醫學士 黒澤 廣
平市田町(電話四五七番)
安齋醫院
入院隨意

小兒科
平市南町
志賀醫院
電話一六二番
(入院ノ需ニ應ズ)

蓄膿根切 快鼻湯
本劑は幾多の藥劑あるに雖他藥の及ばざる良藥で、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事をお奨め致します。
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。
其他鼻骨彎曲症並に中耳炎は偉大なる神効あり。
快鼻湯 製造元 水野藥局
責任製劑者 藥劑師 水野 清一
福島縣平市一丁目(電話六九九番)